真の強さを学ぶ。
新潟大學
NIIGATA UNIVERSITY

機1

博士のためのキャリアセミナー2024　開催報告

2024年8月8日（木）PhDリクルート室

開催日：2024年7月31日（水）13:30~17:00
開催方法：対面）総合教育研究棟大会議室、 オンライン) Zoom配信＊メッセージトークのみ
参加者：65(40)名
［大学院生：58(37)名（DC：50(34)名、MC：8(3)名）、
学部生：3(3)名、 教職員：4(0)名］
［対面：21(21)名、 オンライン：44(19)名］
※()内は新潟大学生の参加人数

パネリスト：
井上　貴博　（新潟大学 脳研究所 助教／北海道大学　博士(保健科学)　神経科学）
永島 伸多郎　（新潟大学 UA室 URA／新潟大学　博士(理学)　素粒子物理学）
国正 陽子　（新潟大学 教育学部・工学部 助教／大阪体育大学大学院　博士(スポーツ科学)　神経筋機能）
奥井　恒　（株式会社ARISE analytics／新潟大学　博士(理学)　素粒子物理学）
高島　亜理沙　（キンドリルジャパン株式会社／名古屋大学　博士(学術)　クィア理論）
吉田　智大　（住友金属鉱山株式会社／新潟大学　博士(理学)　物性理論）

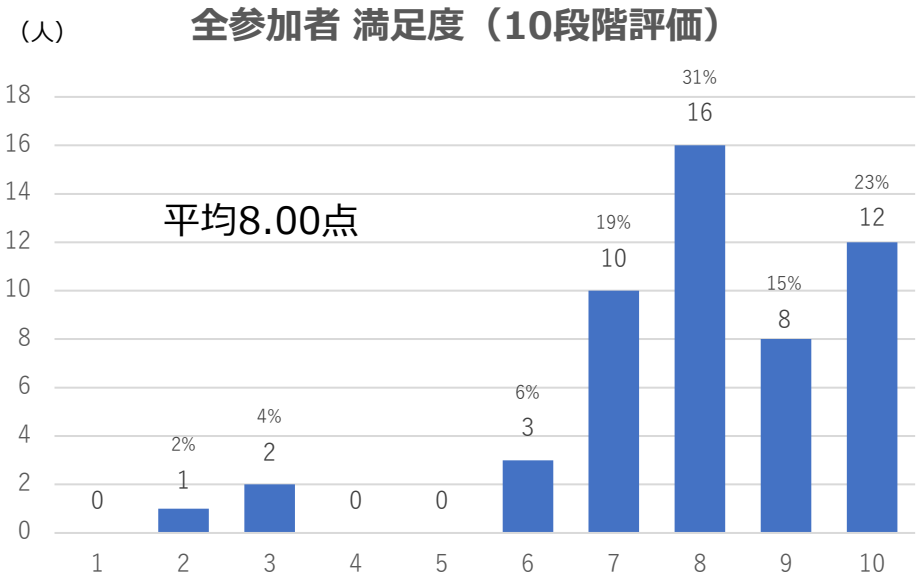
プログラム内容：
13:35-14:35　登壇者によるメッセージトーク [企業就職 3名]
14:40-14:55　グループ交流
15:05-16:05　登壇者によるメッセージトーク [大学就職 3名]
16:05-16:55　グループディスカッション

セミナーの様子：

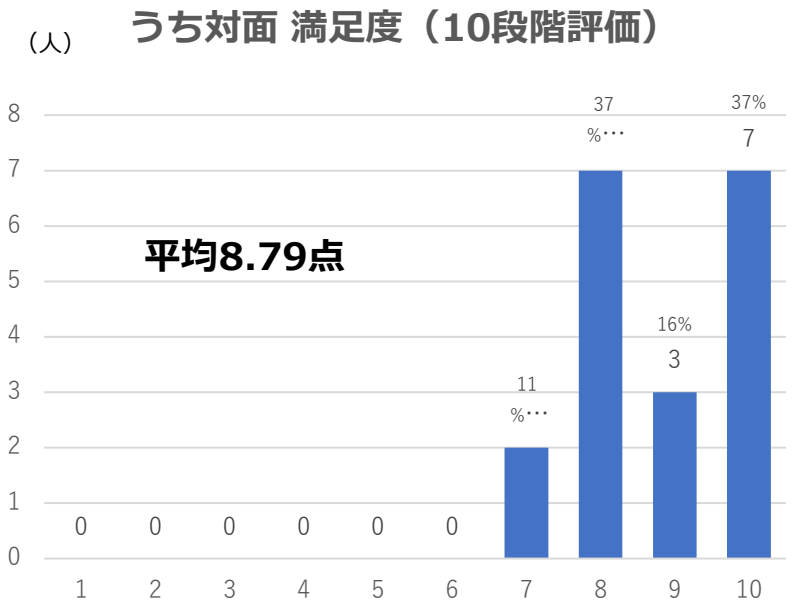
真の強さを学ぶ。
新潟大學
NIIGATA UNIVERSITY

1．本セミナーの満足度をお聞かせください。 アンケート結果（n＝52）

1:非常に不満 ～ 10:非常に満足



（回答52件）



（回答19件）

真の強さを学ぶ。
新潟大學
NIIGATA UNIVERSITY

２．１のように回答した理由をお聞かせください。
また、本セミナーについての質問や感想をご記入ください。※一部抜粋

アカデミア分野での就職を目指しており、要所要所で参考になる情報が得られた。オンライン参加だったが、対面のグループにも是非参加すればよかったと後悔している。
産業界・アカデミア双方の話が聞けたのがよかった。それぞれの講演者が、なぜその道を選んだのか、という思いを聴けて良かった。URAを就職先として考えたことがなかったが、面白そうだと思えた。
アカデミアに残った方の話しか聞く機会がなかったので、企業に就職した方の話を聞けて良かったです。 進路に関して悩んではいませんでしたが、より明確にするための具体的なアドバイスをいただけたので有意義な時間でした。
多様なキャリアパスを持つ講師の方々の講演を聞くことができて良かった。講師の価値観を共有していただいた上で、 当時の進路選択をどう決断したかということ、 さらに現在それを振り返っての反省、 といった情報は貴重であったと思う。
This seminar provided me great chance to communicate with senior classmates. I learned a lot during each session. That's extremely impressive!

卒業後の進路を考える上で参考となる情報を得ることができました。しかし、発表者の多くが理系博士であり、医療系（医療技術系）のキャリアとはやや異なる部分があるので、私と同じような医療系の博士取得者の話をもう数人聞いてみたいと感じました（特に働きながら学位を取得した人の話など）。

元々卒業された研究室の先輩方や他の研究室の先生との交流もあり、これからのキャリアの築き方を色々と教えて貰っていたのですが、産業界やアカデミアで活躍されている方々の現職の内容や積み上げた経歴の話が聞けただけでなく、その進路に決めた時の時代背景や置かれた環境、感情あるいは思考などの貴重な話が聞けたので知っていたケースや考え方とは違う事が学べ視野を広げることが出来たと思います。

研究に興味があったため、博士課程に進学しましたが、博士課程修了後のイメージが全く分かりませんでした。当初、博士課程修了後は研究員として働くことが一般的だと思っていました。しかし、今日の講演を通じて、博士課程修了後の先輩方のキャリアパスについて知ることができました。博士課程修了後は、大学だけでなく様々な企業にも就職できることを知り、多様なキャリアの選択肢があることを学びました。しかし同時に、自分の能力を高める努力が必要であることも理解しました。専門研究の能力だけでなく、個人の総合的な能力も重要です。今回の講演から多くのことを学ぶことができました。

非常に優れた先輩方の発表のおかげで、文系博士卒業後に企業に就職するのも良い選択肢であることを知ることができました。しかし、個人的にはやはり大学などの教育機関に就職したいと考えています。今回の発表者の多くは理系の方々でしたので、文系博士卒業生のキャリアプランについてももっと聞くことができればいいなぁと思いました。

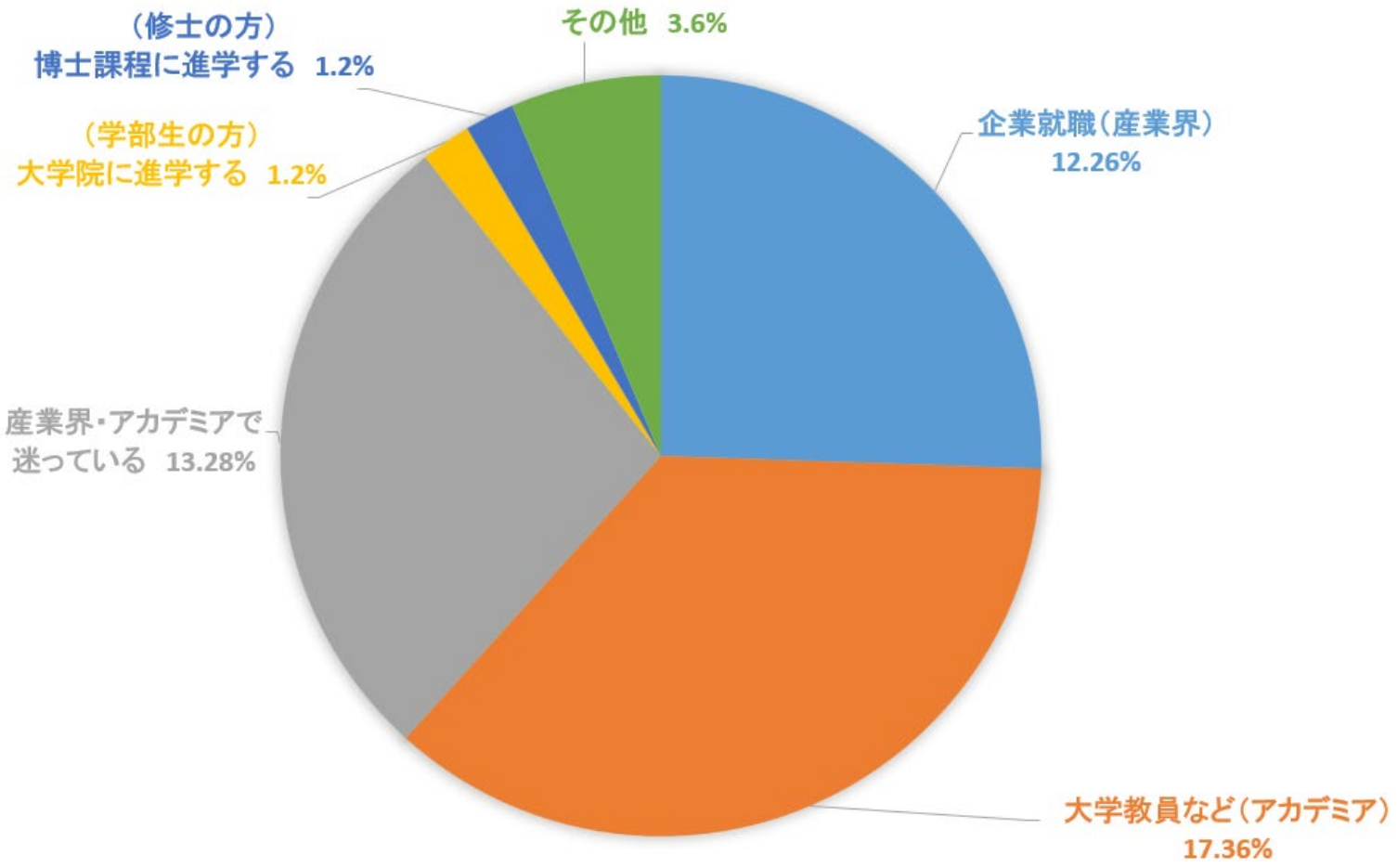
産業界の方はもちろん、アカデミアの方からのお話は貴重でした。 また、ご講演者のみならず、博士学生の方とお話ができたことが良かったです。
I like to listen many experiences and I received more motivation.
最後のグループディスカッションの時間が少し短かったように感じました。
As usual, the seminar is interactive and I like this specific aspect. I have been able to participate and understand the differences between academia and company, the advantages and challenges.
民間に就職した人でも、学振DCやPDに採用されていたことがあるのに驚いた。
進路を迷う私にとって、企業就職とアカデミアの両方に関する話を同日に聞けたことは、偏見を持たずに聞けたという点で大変有意義だと感じたため。
講演者の方々のお話はとても興味深く面白いものばかりだったが、時間が長すぎるように感じた。講演者の人数を少し減らし、その分自由な交流会の時間を増やしてほしいと思う。
話を聞くだけでなく、グループワークを通して、企業とアカデミアの両方の方から様々な話を聞けて非常に良かったです。
博士課程を修了した人の進路や多様なキャリアの決め方について知りたかったので参加しました。本セミナーで講演の方々がキャリアや現在の職場を決めた理由などを非常に分かりやすく説明したのでとても視野が広がったと思います。

IT企業に従事することがすごく珍しいと思いますけど、昨日（7月31日）、キャリアセミナーのうちに、文系の先輩は、IT産業で働いていることが参考にしたいかなと思っております。
アカデミア就職をされた方と企業就職をされた方どちらのお話も聞くことができて勉強になりました。また、グループに分かれて講師の方とお話しできる時間があったため、近い距離で質問に答えていただけたことが良かったです。グループワークの時間もセミナーで学んだことを整理する有意義な時間となりましたが、配布された用紙の使い方に若干戸惑ったため、白紙ではなく今回であれば「企業就職とアカデミア就職の共通点」「企業就職とアカデミア就職の違い」「今後すべきこと」のようにどこに何をまとめて書くかある程度ガイドのついている紙にしていただけるとより良かったと思います。用紙の使い方も工夫してほしいという意図もあったかと思いますが、グループワークを開始した時点で何の項目についてまとめるかを全て明かされていない状態だと少し難しく感じました。
It was very important to learn about career pathway and possibilities as a Doctorals career pathway and possibilities as a Doctoral student.
博士課程の意義、研究への向き合い方を学ぶことができた
あまり現実感がなかった、内容が偏っていたように思う。実際にPhDコースから卒業した後の進路はどのようなものなのかは明白になりました。
実際に博士課程修了後に企業、アカデミアに就職された方の話を聞けて、支援する立場としても参考になりました。

真の強さを学ぶ。
新潟大學
NIIGATA UNIVERSITY

3。在学中の方にお聞きします。就職はどのように考えていますか。

アンケート結果（n＝52）



真の強さを学ぶ。
新潟大學
NIIGATA UNIVERSITY

4。活躍する若手人材の中で、話を聞きたい分野があれば教えてください。

- 医療技術系（看護、放射、検査、理学等）農学、栄養学　・ 理学療法・スポーツ製薬業界
- 工学関係　・ 理学　・ 機械学習・ディープラーニング　・ 量子関連分野
- 医学研究の分野で、特に基礎研究に携わっている方（特にバックグラウンドとして医師免許等の国家資格をもたない方）
- AI（人工知能）に関する分野で活躍している若手の方々とお話を伺いたいです。
- 保健学、脳科学分野の先輩の経験を聞きたいです。
- 全部興味深いです
- I want to hear more in the areas of agriculture、computer science、and climate change。
- 経営経済の分野で、博士号を取った人材についてのセミナーに参加したいと思います。しかも、ほとんどの先輩が日本人ですので、外国人である先輩の話を聞きしたいと思っております。
- 分野ではありませんが、ダブルディグリーを取得された方のお話を聞いてみたいです。
- 行政、地域振興、文化マネジメント
- Application of AI in the industry and writing for reports or publications etc。
- 海外でのアカデミア、産業界の就職